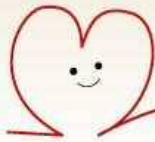




# みんなで作る こどもが

# 安心できる場所



2020年1月19日(日) 13:30～(13:00受付開始)

中原区役所 5階会議室

🕒 開催日時 2020(令和2)年1月19日(日) 13:30～16:15 交流会 16:25～17:30

📍 開催場所 中原区役所5階会議室

👥 参加者 80名 他12名(事務局、コンサルタント等) 計92名

📋 内容 ①こども食堂に対する思い

菜の花ダイニング 副代表 有井 幸弘 さん

②ひとにやさしくよりそう

とどろき地域包括支援センター センター長 北川 大 さん

③市内こども食堂のポスターセッション

④居場所のちから～こどもたちのありのままを受け止めて～

認定NPO法人フリースペースたまりば理事長 西野 博之 さん

📊 アンケート結果 (回答者44名)

## 1 性別

性別	人数
男性	11
女性	31
その他	1
無回答	1

## 2 年代

年代	人数
10代	1
20代	2
30代	3
40代	8
50代	15
60代	10
70代	4
80代以上	0
無回答	1

## 3 活動エリア(複数回答可)

活動エリア	人数
川崎区	3
幸区	7
中原区	15
高津区	8
宮前区	11
多摩区	6
麻生区	2
川崎市外	5

## 4 イベント情報の入手方法(複数回答可)

入手方法	人数
市政だより	5
区役所等にあるチラシ	7
市HP	1
職員からの案内	11
かわさきこども食堂ネットワークからの案内	13
かわさきこども食堂ネットワークHP	1
こども食堂等にあるチラシ	0
その他 (Facebook など)	14 (6)

## 5 こども食堂との関わり(複数回答可)

関わり具合	人数
運営している	9
お手伝いをしている	7
利用者である	1
興味・関心がある	21
特に関わりはない	5
その他	5

## 6 全体的な満足度

満足度	人数
大変良かった	31
良かった	11
普通	0
あまり良くなかった	0
良くなかった	0
無回答	2

無回答の方を除くと、回答者全員が「大変良かった」「良かった」との感想

## 7 有井さんの講演

満足度	人数
大変良かった	25
良かった	14
普通	4
あまり良くなかった	0
良くなかった	0
無回答	1

## 8 北川さんの講演

満足度	人数
大変良かった	28
良かった	14
普通	2
あまり良くなかった	0
良くなかった	0
無回答	0

## 9 ポスターセッション

満足度	人数
大変良かった	20
良かった	18
普通	5
あまり良くなかった	0
良くなかった	0
無回答	1

## 10 西野さんの講演

満足度	人数
大変良かった	37
良かった	6
普通	0
あまり良くなかった	0
良くなかった	0
無回答	1

## 11 本日の感想や次回のイベントへのアドバイス等

- ・今まで知らなかった近所の新しいこども食堂の取組を知ることができた。
- ・「みんなでつくるこどもが安心できる場所」について、どうやって人を巻き込めるか。関心ある人がつながっていけるといいですね。
- ・川崎の子どもに関わる活動の熱量を感じさせていただきました。非常に素晴らしい内容でした。
- ・中原区でボラ講座(アマチュアバリスタ)が立ち上がった経過等がよく分かりました。とても面白い活動だと思います。
- ・「まちのひろば」を市内にたくさん広げていこうと改めて強く思いました。その取組を連携して、豊かな地域をつくっていきたいです。
- ・市内のいろいろな取組を学ぶことができました。怒りのコントロール、とても難しいですが、心に置いて暮らしていきたいと思えます。
- ・西野さんのお話を伺いたくて来ました。こども食堂のあり方にもいろいろなタイプがあると思います。私たちがやっているこども食堂での一番の悩みです。「誰でもどうぞ！」とすれば、保育園帰りのママたちが来ることは分かっています。でも、それで困っている子どもたちが来られるのか？という疑問がずっとあります。西野さんが話してくださったようなどこにも居場所がない子どもの居場所にするには、どうすればいいのでしょうか？
- ・夢パークのお話、西野さんのお話を聞いて、とても良かった。川崎全区に同じような施設があると良いと思いました。子どもとの向き合い方を教えてもらいました。

- ・コミュニティの拠点となるような場所を運営する上で、想定外のことに対応し、ただ関係性をふかめるだけでなく、外部との連携、役割の越境も重要だと感じました。「支援臭」のない居場所づくりをしていきたいと思えます。
- ・西野さんのお話を聞いて、子ども食堂の役割の大切さを改めて実感しました。子どもたちを取り巻く様々な問題の多さに心が痛むと同時に、自分ができることは何だろうと考えるきっかけになりました。レジュメをもう一度読み直して考えてみます。
- ・私は、地方で介護施設に入所している弟の介護で毎月そちらに通っています。都会と地方の格差を感じることも多いのですが・・・どっこい、都会の人も工夫して頑張っている、捨てたものじゃないと嬉しく感じました。ありがとうございます。その中で嘆くのではなく、何ができるか、前向きに考えることが大切ですね。ありがとうございました。
- ・訪問介護の仕事をしています。とても具体的なお話ばかりで、参加できて良かったです。子どもからお年寄りまで参加できるしくみが、とても興味をそそられました。講師の皆さん3人とも失敗談などストレートにお話くださり、自分を振り返るきっかけになりました。
- ・千葉さんのイラストがあることで、より分かりやすくまとめられていると思いました。パワーポイントを用いた説明や写真を見せていただくことで、リアルな姿を見ることができたなと感じました。
- ・最後の振り返りのまとめが、手作り壁新聞方式で非常に新鮮だった。
- ・千葉さんの最後のまとめも素晴らしかったです。
- ・ソーシャルデザインセンター、期待しています。
- ・今回、交流会に参加できず残念です。交流会は今後もぜひ！
- ・これから職場での自主事業を始めるにあたり、大変参考になるお話ばかりでした。ありがとうございました。
- ・このような子どもの居場所づくりに関わる方が集い、ともに考え、現場に気づき、学びを持ち帰り、活動に活かしていけるようなセミナー、イベントなどがもっとあると良いと思えます。
- ・内容が多過ぎて分散してしまった。もう少し一つの問題に特化して時間を割いたら良かったと思う。
- ・活動している人の話を聞きたかったというのもありましたが、私自身がひとり親で非正規労働者で、子どもが学校に行けなくて、でもどこか居場所を見つけていきたいと親子で考えています。そういう場所につながっていくのに時間がすごくかかって心が折れています。

📍 当日の様子

